令和２年度事業報告

（令和２年４月１日～令和３年３月 31 日）

１　はじめに

当協会は、平成元年４月に社団法人として発足し、平成 23 年６月からは公益法人制度改革により公益社団法人として再スタートし、平成 29 年４月に名称を現在の神奈川県産業資源循環協会に改称し、産業廃棄物の適正処理及び資源化の推進に関する諸事業を通し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るとともに資源循環を推進し、県民福祉の向上及び循環型社会づくりの促進に寄与している。

２　産業廃棄物処理業の状況

全国の平成 30 年度産業廃棄物総排出量は約 3 億 7,883 万トンで、前年度に比べ約 471 万トン(約 1.2%)減少し漸減傾向が続いている。

公益社団法人全国産業資源循環連合会（全産連）が実施している「産業廃棄物処理業景況動向調査」によると、景況判断は 2020 年 4－6 月期に東日本大震災後の水準まで悪化した後、２期連続で改善されたが、今後の見通しは悪化する見込みとなっていた。経営上の問題点としては、10－12 月期に調査開始以来初めて「修理、修繕費等の増加」が１位となったが、次の 1-3 月期には２期ぶりに「需要の停滞」が１位に転じ、2020 年３月まで 11 期連続１位であった「従業員の不足」が２位、「修理、修繕費等の増加」は３位となり、その他の記述回答では、「新型コロナウイルス感染症の影響」が約３割を占めた。

３　行政の取組み

国においては、昨年来のコロナ禍において「廃棄物に関する新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」策定など産業廃棄物の適正・安全・円滑な処理の推進に向けた対策を講じたほか、「第４次循環型社会形成推進基本計画」及び「プラスチック資源循環戦略」等を踏まえ、プラスチックリサイクル設備等導入支援を通じた国内資源循環体制の構築、優良産業廃棄物処理業者認定制度の運用改善と活用促進、許認可申請手続きの合理化、建設汚泥処理物等の適正な再生利用の推進などに取組んでいる。

神奈川県においては、「神奈川県循環型社会づくり計画」に基づき「資源循環の推進」「適正処理の推進」「災害廃棄物対策」を施策の柱として、安心安全な適正処理を前提に、循環型社会形成への取組を進めている。

また、廃棄物処理における新型コロナウイルスに関連した感染症対策等の情報を、処理業者、排出事業者及び県民に随時提供するなど、産業廃棄物の処理が適正、円滑に行えるよう取組んでいる。

４　協会の取組み

こうした中、当協会は、業界を取り巻く社会環境等を踏まえ、循環型社会づくりにおける重要な役割と地位を担い、適正処理と資源循環の更なる推進に向け、コンプライアンスの向上・徹底、人材育成の推進、労働災害の防止、地球温暖化対策、災害廃棄物処理の支援対応などの事業を行政や関係団体と連携・協力して取組むこととしてきたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、集客をともなう事業の変更や中止を余儀なくされ、新型コロナウイルス関連情報を積極的に随時発信しながら、次のとおり実施した。

公益目的事業

1　産業廃棄物の適正処理のための法的事項、安全衛生等の普及啓発及び情報提供等による普及啓発

(1)　法定事項の遵守、コンプライアンス等の向上及び不法投棄・不適正処理の防止の普及啓発並びに調査研究に基づく普及啓発

ア　法定事項の遵守、コンプライアンスの向上の普及啓発

（ア）マニフェスト等の普及啓発事業

産業廃棄物の処理に係る法定事項である委託契約書、マニフェスト(産業廃棄物管理票)、帳簿を遵守・徹底し、適正処理のコンプライアンスを向上・徹底するため、委託契約書、マニフェスト等を頒布し(565,100 セット)、排出事業者等に対してはセミナー等にて電子マニフェストへの加入を促進しました。

（イ）産業廃棄物処理業者基本台帳整備・許可期限通知事業

産業廃棄物処理業の更新時の混乱による無許可営業を防止するため、更新期限の通知を行いました。(年２回実施)

通知文発送日	許可期限日範囲	発送件数
R2.9.24	R2.11. 1～R3. 6.30	74 社
R3.3.24	R3. 6. 1～R4. 1.31	112 社

（ウ）許可講習会等の実施協力事業

産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請者、処理業務従事者、実務者に対する講習会等の実施に協力することとしていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりました。なお、許可講習会に替わり開催された暫定講習会の実施に協力し、法定の資格遵守を普及啓発しました。

a　許可講習会等

講習会名・講習内容		開催日	受講者	会　場
新規 許可講習会	収集・運搬課程	R2. 6.25～26 R2. 8.27～28 R3. 3.18～19	新型コロナウイルス感染防止のため中止	かながわ労働プラザ（横浜市）
	処分課程(収集・運搬課程と合同)	R2.5 .19～22	〃	
	特別管理産業廃棄物収集運搬課程	R3.2.3～ 5	〃	
更新 許可講習会	収集・運搬課程 (特別管理産業廃棄物収集運搬課程)	R2. 4.28 R2. 8.26 R2. 9.24 R2.11.26 R2.12.17 R3. 3.17	〃	
	処分課程（収集・運搬課程と合同)	R3.1.21～22	〃	
特別管理産業廃棄物管理責任者講習会		R2. 6.24 R2. 8.25 R2. 9.25 R2.11.27 R2.12.18 R3. 2. 2 R3. 3.16	〃	
全産連　実務者研修		R2.10. 5	〃	

b　暫定講習会

講習会名・講習内容		開催日	受講者	会　場
新規 許可講習会	収集・運搬課程	R2. 8. 5 R2. 8. 6	50 名 44 名	関内新井ホール （横浜市）
		R2. 9. 9 R2. 9.10 R2. 9.23 R2.11.25 R2.12.16 R3. 3.16	46 名 41 名 42 名 130 名 136 名 138 名	かながわ労働プラザ（横浜市）
	処分課程(特別管理産業廃棄物収集･運搬、処分課程と合同)	R2. 8. 4	30 名	関内新井ホール （横浜市）
		R3. 2. 3AM R2. 2. 4AM	47 名 31 名	かながわ労働プラザ（横浜市）
更新 許可講習会	収集・運搬課程 (特別管理産業廃棄物収集運搬課程)	R2. 8. 5 R2. 8. 6 R2. 8. 7	49 名 46 名 48 名	関内新井ホール （横浜市）
		R2. 9. 9 R2. 9.10 R2. 9.23 R2. 9.24 R2. 9.25 R2.11.26PM R2.11.27PM R2.12.17PM R2.12.18PM R3. 2. 2 R3. 3.17PM R2. 3.18PM	50 名 49 名 48 名 44 名 50 名 72 名 72 名 73 名 66 名 40 名 74 名 69 名	かながわ労働プラザ（横浜市）
	処分課程(特別管理産業廃棄物処分課程)	R2. 8. 7	18 名	関内新井ホール （横浜市）
		R2. 9.25 R3. 2. 2	18 名 71 名	かながわ労働プラザ（横浜市）
特別管理産業廃棄物管理責任者講習会		R2. 8. 5 R2. 8. 6	45 名 48 名	関内新井ホール （横浜市）
		R2. 9. 9 R2. 9.10 R2. 9.23 R2. 9.24 R2.11.26AM R2.11.27AM R2.12.17AM R2.12.18AM	44 名 49 名 47 名 96 名 65 名 70 名 72 名 70 名	かながわ労働プラザ（横浜市）

	R3. 2. 3PM R3. 2. 4PM R3. 3.17AM R3. 3.18AM	71 名 71 名 69 名 68 名	

（エ）排出事業者・行政との懇談会等の事業
事業者と行政及び処理業界との懇談会・懇話会の開催

会　議　名	開催日	場　所	出席者数
湘南･県西地区委員会と行政との勉強会	R2.11	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
廃棄物対策協議会との懇話会（湘南・県西地区委員会）	R3. 2.19	緊急事態宣言が発令中のため中止	

安全衛生協議会による神奈川労働局との情報交換会及び県央地区委員会による県央地区行政との勉強会については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を見送りました。

イ　不法投棄・不適正処理の防止の普及啓発

産業廃棄物の不法投棄・不適正処理の発生を未然に防ぐため、神奈川県、市町村等が行う廃棄物不法投棄防止・撲滅キャンペーン事業や不法投棄物の撤去作業に参加して、不法投棄・不適正処理の防止を普及啓発するとともに、会員の優良事業所や優良従業員を表彰し、コンプライアンスの向上を推進しました。

（ア）不法投棄防止等キャンペーンによる普及啓発

委員会名	実施日	地　域	実施場所	主催・実施主体	事業内容
県央地区委員会	R2. 9.	座間市		県央地域廃棄物対策推進協議会	清掃活動 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	R2.10.	相模原市		津久井地域不法投棄防止協議会	不法投棄撲滅キャンペーン 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	R2.11.	厚木市		県央地域廃棄物対策推進協議会	不法投棄防止合同パトロール 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	R2.11.	海老名市		県央地域廃棄物対策推進協議会	
	R2.11.	座間市		県央地域廃棄物対策推進協議会	
湘南・県西地区委員会	R2. 5	藤沢市内	湘南海岸	藤沢市･かながわ海岸美化財団	ゴミゼロクリーンキャンペーン 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	R2. 5	箱根町､南足柄市、山北町、湯河原町		山梨県･静岡県・神奈川県合同富士箱根伊豆地域不法投棄防止連絡協議会	不法投棄防止一斉パトロール 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	R2. 7	平塚市内	七夕祭り会場	クリーンボランティア実行委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	R2. 7	秦野市内	震生湖周辺及び蛇塚踏切周辺	秦野地区不法投棄防止キャンペーン事業実行委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

	R2.10.22	秦野市内	震生湖周辺及び蛇塚踏切周辺、西大竹周辺	秦野地区不法投棄防止キャンペーン事業実行委員会	美化ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ及び不法投棄物撤去作業 全体 36 名（3 名） 収集総量　520kg 可燃ごみ　310 kg 不燃ごみ　210 kg
	R3.2.18	秦野市内	森戸地区	秦野地区不法投棄防止キャンペーン事業実行委員会	全体 34 名（2 名） 収集総量　940kg 可燃ごみ　380 kg 不燃ごみ　560 kg 他、廃タイヤ 4 本、バッテリー1 個

（イ）適正処理顕彰事業

a　協会表彰

区　　分	被表彰者	表彰時期・場所
功労者表彰	8 名	R2. 6.17(令和 2 年度定時社員総会) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため表彰式中止
優良事業所表彰	14 社	
優良従業員表彰	40 名	

b　公益社団法人全国産業資源循環連合会表彰

区　　分	被表彰者	表彰時期・場所
功労者表彰	－	R2. 6.19（令和 2 年度総会みなし決議） 新型コロナウイルス感染拡大防止のため表彰式中止
地方功労者表彰	4 名	
優良事業所表彰	1 社	
地方優良事業所表彰	7 社	
優良従事者表彰	11 名	

c　循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰

区　　分	被表彰者	表彰時期・場所
産業廃棄物関係事業功労者表彰	2 名	R2.11　（第 19 回「産業廃棄物と環境を考える全国大会」〈東京都〉)新型コロナウイルス感染拡大防止のため全国大会・表彰式中止 R2.12.9　協会会長から伝達

d　神奈川県県民功労者表彰(神奈川県知事表彰)

区　　分	被表彰者	表彰時期・場所
生活環境	1 名	R2.6.17　新型コロナウイルス感染防止のため表彰式中止

e　神奈川県環境整備功労者表彰(神奈川県知事表彰)

区　　分	被表彰者	表彰時期・場所
環境整備功労者表彰	4 名	R2.11.27　新型コロナウイルス感染拡大防止のため表彰式中止 R2.12.9　協会会長から伝達

f　神奈川県環境保全功労者表彰(環境農政局長表彰)

区　　分	被表彰者	表彰時期・場所
環境保全功労者表彰	11 名	R2. 7.28 新型コロナウイルス感染防止のため表彰式中止

ウ　調査研究に基づく普及啓発

産業廃棄物の適正処理における課題に関する調査研究を行い、制度改善等が望まれる事項について、関係機関等に提言を行いました。

（ア）令和３年度予算及び施策に関する提言

提　言　先	提 言 日
自由民主党(神奈川県支部連合会、神奈川県議会議員団) 公明党（神奈川県本部、神奈川県議団）	R2. 7. 6
神奈川県知事、横浜市長、川崎市長、相模原市長、横須賀市長	R2. 7.30

（イ）新型コロナウイルスに伴う対応についての要望（南本牧最終処分場処分費用の支払い期限延長）

要　望　先	要 望 日
横浜市資源循環局長	R2. 4.17

（ウ）新型コロナウイルス対策に伴う対応についての要望

（ＷＤＳガイドラインの運用徹底、産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出期限延長等）

要　望　先	要 望 日
神奈川県環境農政局長、横浜市資源循環局長、川崎市環境局長、 相模原市環境経済局長、横須賀市資源循環部長	R2. 4.22

（エ）災害廃棄物処理の対応についての提言

提　言　先	提　言　日
神奈川県知事、横浜市長、三浦市長 川崎市長	R2. 7.31 R2. 8.18

(2) 資料・情報の収集・提供、広報による普及啓発

産業廃棄物の処理及び資源循環に関する情報を収集・提供し、産業廃棄物の適正処理・資源化について普及啓発しました。

ア　法令・行政情報等の収集・提供

法令、行政情報、会員情報、災害廃棄物情報に加え新型コロナウイルス関連情報等を収集し、情報提供等の基礎資料とするとともに、関連する資料を提供しました。

（ア）情報収集及び提供事業

行政や関係団体からの各種通知、案内等の情報を、随時会員に通知するとともに、事務局内に配架等しました。

・会員への行政情報やセミナー案内等の提供：月２回程度送付（随時）

イ　ネット媒体を利用した情報提供

協会のホームページを見やすく使いやすくするため、主要行事や協会事業の一覧表の掲示、行政や関係団体からの情報提供に努めるとともに、各種講習会の予定等を掲載しました。

また、情報発信の更なる改善を図るため、情報活用部会において検討を行うとともに、フェイスブックやメールマガジンによる情報配信も行いました。

・ホームページの運営、メールマガジンの配信：月２回更新（上旬、下旬）

・フェイスブックへ委員会開催情報等掲載：随時更新

ウ　機関誌による情報提供・広報

機関誌「さーきゅれーしょん」に、産業廃棄物及び資源循環に係る行政情報をはじめ、法令情報、技術情報、労働災害防止のための安全衛生情報、各行事の実施結果、会員に関する情報などを掲載して発行・配布し、処理業者、排出事業者、行政、県民に適正処理や資源循環の推進に関する協会

事業や行政情報、関連情報を広報しました。

（ア）機関誌「さーきゅれーしょん」発行事業

・機関誌「さーきゅれーしょん」年４回作成し、会員･関係機関等に配布及び有償頒布

号　数	発行日	特　　集	発行部数
第 13 号	R2. 4.25	特集１　改正フロン排出抑制法が本年 4 月 1 日から施行されます 特集２　「食品リサイクルセミナー」	830 部
第 14 号	R2. 7.25	特集１　令和元年度定時社員総会 特集２　令和元年台風 15 号・19 号による災害廃棄物への対応	800 部
第 15 号	R2.10.25	特集１　災害廃棄物処理に関する自治体への提言 特集２　令和３年度予算及び施策に関する提言	800 部
第 16 号	R3. 1.25	特集　　―	800 部

(3) 安全衛生の向上・徹底の普及啓発

適正処理推進の基盤である労働者の安全・安心と経営の安定化に向けて処理業の安全衛生の向上・徹底を普及啓発しました。

ア　安全衛生パトロールや安全診断等による普及啓発

職場の安全衛生パトロールを行い、職場の状況･実態に応じた安全衛生方策を協議して課題を解決するなど、処理業者の職場改善を行いました。なお、新型コロナウイルス感染防止に配慮した方法により実施し、労働安全衛生の専門家が同行して助言。指導等を行いました。

安全衛生パトロール実施状況

種　　別	実施日	対　　象
安全衛生パトロール	R2.10.16	県央地区委員会主催　　地区内事業所(専門家同行)
	R2. 8.20	湘南・県西地区委員会主催　地区内事業所(専門家同行)

イ　安全衛生の情報収集・提供

職場の労働災害防止や安全衛生の向上を図るため、安全衛生大会等を開催し、労働災害の発生実態や原因、具体的な対策について普及啓発を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から安全衛生大会、安全運転教習事業及びフルハーネス墜落防止用器具使用特別教育講座等の開催を見送りました。なお、平成 28 年発行「労災防止マニュアル」を改訂し、現場で活用できる具体的な対策等を普及啓発しました。

・労働安全衛生標語の優秀作品表彰　R2. 7.15
　最優秀賞１名、優秀賞４名（新型コロナウイルス感染防止のため表彰式中止）

・「初歩の労災防止マニュアル〔第３版〕」令和３年３月発行　1,500 部

ウ　安全衛生事例等による普及啓発

会員企業の労働災害やヒヤリ・ハット事例の調査を行い、改善策の実施効果等を取りまとめるとともに、日常的な安全衛生活動の実施状況や各社が力を入れている取組内容等を収集し、機関誌「さーきゅれーしょん」に掲載するほか、各社の現場管理方法や作業方法等の見直しや改善など労働安全衛生活動の推進を図りました。

また、令和２年度労働災害防止計画を策定し、計画に掲げる目標達成に向けた取組を行い、産業廃棄物処理業の安全衛生水準の向上を図りました。

エ　安全衛生優良事業所等の顕彰による普及啓発

安全衛生優良事業所とその担当役員・従業員の顕彰を行い、安全衛生の向上・徹底を普及啓発しました。

令和２年度安全衛生協議会表彰

区　　分	表彰対象	表彰時期
安全衛生活動表彰　５年表彰	―	R2. 6.17(令和２年度定時社員総会) 新型コロナウイルス感染防止のため 表彰式中止
安全衛生活動表彰　年度表彰	20 社	
安全衛生活動優良役員・従業員表彰	20 名	

(4) 全産連等との連携による適正処理の普及啓発

都道府県域を超えて処理される産業廃棄物の適正処理を推進するため、全国の処理業者や関係団体と連携・協力して適正処理を普及啓発しました。

ア　全産連との連携による適正処理の推進

公益社団法人全国産業資源循環連合会の役員・委員として運営や諸事業に参画し、国等からの指導・助言を受け、情報を収集し、共通課題を協議・調査研究し、課題解決を進めて、適正処理を普及啓発しました。特に、当協会役員が安全衛生委員会、医療廃棄物部会に委員として参加し、各事業を推進して適正処理を普及啓発しました。

（ア）全産連連携普及啓発事業

公益社団法人全国産業資源循環連合会の会議に次のとおり参加等しました。

a　総会

開催日	会　場　等
R2. 6.29(第 10 回定時)	新型コロナウイルス感染拡大防止のためみなし決議総会

b　理事会

開催日	会　場　等
R2. 6.18(第 49 回)	新型コロナウイルス感染拡大防止のためみなし決議理事会
R2. 7. 9(第 50 回)	新型コロナウイルス感染拡大防止のためみなし決議理事会
R2. 7.22(第 51 回)	新型コロナウイルス感染拡大防止のためみなし決議理事会
R2.10.13(第 52 回)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため web 会議
R3. 1.14(第 53 回)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため web 会議
R3. 3. 9(第 54 回)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため web 会議

c　全国正会員事務局責任者会議

開催日	会　場　等
R2. 9.16～30	新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面による意見交換
R3. 2. 5	新型コロナウイルス感染拡大防止のため web 会議

d　委員会・部会・連絡会

開催日	委員会・部会会場等
R2. 6.26～7.1 R3. 1.26	安全衛生委員会(全産連) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面による意見照会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため Web 会議
R2.12.15	医療廃棄物部会(全産連) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため Web 会議

e　関東地域協議会会長会議及び協議会等

開催日	会　場　等
R2. 4.17	第 64 回会長会議・協議会　　新型コロナウイルス感染防止のため中止
R2.10. 8	臨時会長会議（ホテルグランドパレス（東京都）） 協議会　　新型コロナウイルス感染防止のため中止
R2.11.20	

f　青年部協議会

開催日	会　場　等
R2. 6.18 R2.11.26 R2. 6.12	総会（新型コロナウイルス感染防止のため書面決議） 第 11 回カンファレンス in 東京（新型コロナウイルス感染予防のため中止） 関東ブロック協議会総会・交流会（新型コロナウイルス感染予防のため Web 会議、研修会中止）

イ　全国大会での適正処理の推進

公益社団法人全国産業資源循環連合会等が主催し、環境省等が後援する「産業廃棄物と環境を考える全国大会」に参加し、全国の協会員等と共同して適正処理の普及啓発を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催が見送られました。

第 19 回産業廃棄物と環境を考える全国大会

開催日	会　場　等
R2.11.27	（東京都）新型コロナウイルス感染防拡大止のため中止

ウ　関係団体との連携による適正処理の推進と社会貢献の取組

産業廃棄物の適正処理を推進するため、排出事業者等関係団体の事業への参加や情報交換等を行い、連携して適正処理の推進と社会貢献に取り組みました。

（ア）連携した関係団体

・公益社団法人神奈川県環境保全協議会
・一般社団法人東京都産業資源循環協会(一都三県建設混合廃棄物意見交換会、一都二県医療廃棄物合同懇談会)
・一般社団法人千葉県産業資源循環協会（一都三県建設混合廃棄物意見交換会）
・一般社団法人埼玉県環境産業振興協会（一都三県建設混合廃棄物意見交換会）
・公益社団法人静岡県産業廃棄物協会（一都二県医療廃棄物合同懇談会）
・公益財団法人かながわ海岸美化財団
・一般社団法人神奈川県建設業協会
・NPO 法人かながわ環境カウンセラー協議会
・神奈川県ホームレス協議会
・神奈川県医師会（水銀血圧計等回収事業）

（イ）社会貢献の取組

・協会表彰及び安全衛生協議会表彰の副賞として海岸美化寄付付きクオカードを活用
・各地区委員会による不法投棄防止キャンペーン等へのボランティア参加（再）
・ピンクシャツデー2021 in 神奈川 「いじめストップ！ワールドアクション」への後援名義使用承認

(5) 体験学習会等による普及啓発

県民、児童、大学生等に環境を守ることの難しさや産業廃棄物の適正処理と処理業界への認識を深めてもらうため、会員企業において産業廃棄物の排出から処理までの過程を見学・体験を予定しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から見送られました。

(6) 県受託事業等の推進

循環型社会の形成及び環境保全を図るため、受託事業等推進委員会が県等と連携して産業廃棄物の適正処理の推進及び資源循環の推進に関する調査研究やセミナーの開催、普及啓発などを予定してい

ましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、産業廃棄物処理施設技術管理者講習会、産業廃棄物処理業者講習会等セミナーの開催は見送りました。

（ア）食品廃棄物の削減に向けた普及啓発事業（県受託事業）

・食品製造業・小売業・卸売業・外食産業等排出事業者向けリーフレット作成　　4,000 部

・食品廃棄物再生利用事業者の作業工程等の映像資料作成　　3 編

（飼料化編、堆肥化編、メタン発酵発電編）

・リーフレット及び映像資料のホームページ掲載による普及啓発

（イ）廃プラスチック類の資源循環の推進に係る普及啓発事業（県受託事業）

・廃プラスチック類排出事業者向けリーフレット作成　　4,000 部

（廃プラスチック類のリサイクル）

・リーフレットのホームページ掲載による普及啓発

２　産業廃棄物の適正処理及び資源循環の推進に関する研修会、講習会等の開催及び後継者等の人材育成

(1) 研修会、講習会等の開催

産業廃棄物処理業者及び排出事業者の適正処理及び資源循環の推進等に関する意識と資質の向上のため及び職場の安全衛生と産業廃棄物処理業界の安全衛生水準の向上のため、法令、知識、技術及び技能に関する研修会、講習会、セミナー及び視察見学会の開催を計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から集客をともなう事業の殆どを見送りました。

ア　講習会等開催事業

（ア）研修委員会　電子マニフェスト操作講習会

開催日	参加者数	場　所	講　習　内　容
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			初級者向け電子マニフェスト入力方法

（イ）研修委員会講習会

開催日	参加者数	場　所	講　習　内　容
「廃棄物の収集運搬作業における新型コロナウイルス感染症対策」の 動画のリンクを協会 HP にアップロード			
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			フルハーネス型墜落防止用器具使用作業特別教育講習会

（ウ）医療廃棄物適正処理講習会

開催日	参加者数	場　　所	講　習　内　容
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			医療廃棄物の適正処理、違反事例、ほか（対象：医療従事者）

（エ）建設廃棄物の適正処理講習会

開催日	参加者数	場　　所	講　習　内　容
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			建設廃棄物の適正処理について

（オ）車両管理者ドライバーズ講習会

開催日	参加者数	場　　所	講　習　内　容
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			交通事故防止関係講習会

（カ）法令研修会

開催日	参加者数	場　　所	研　修　内　容
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			廃棄物処理法の基礎知識

イ　地区セミナー・視察見学会

（ア）地区セミナーの開催

委員会等	開催日	参加者数	会　場	内　　容
横　浜	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
川　崎	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
横須賀	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
県　央	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
湘南・県西	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			

（イ）産業廃棄物処理施設等の施設見学会の開催

委員会等	開催日	参加者数	見　学　施　設
横浜地区委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
川崎地区委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
横須賀地区委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
県央地区委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
研修委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
医療廃棄物部会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		

(2)　後継者、若手経営者等の養成

産業廃棄物処理業経営者の後継者を養成するため、青年部会の自主企画による産業廃棄物の適正処理のための公益活動を行いました。

・青年部会実施公益目的事業

開催日	参加者	場所等	活　動　内　容
R2.5.30～31、6.2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		横浜開港祭 ボランティア活動
R2.12.　4	20 名	Ｗｅｂ講習会	５Ｇの活用方法について

３　産業廃棄物に関する相談対応、指導・助言及び処理業者の紹介

処理業者、排出事業者、県民等からの産業廃棄物処理に関する相談や苦情申し出に対応して適切な処理を指導・助言するとともに、廃棄物の処理を必要とするときは専門の処理業者等を紹介しました。

４　災害廃棄物の処理の支援等

地震等大規模災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定について、県との基本協定のほか県内市町村との締結を進めました。また、今後の災害廃棄物処理対策に活かすための提言をとりまとめ、元年度に台風被害による災害廃棄物処理要請のあった３市及び県へ提出するとともに、他の協定締結市町へ情報提供したほか、今後の災害時の迅速な対応に向け、県・市町と意見交換会等を行いました。

（ア）地震等大規模災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定の締結状況

令和２年度協定締結　　綾瀬市（R2.　9.　1)、逗子市（R2.10.15)、座間市（R2.12.11)
茅ヶ崎市（R2.12.23)、寒川町（R3.　1.20)

令和２年度までに締結した市町（19 市町）

横浜市、横須賀市、秦野市、葉山町、川崎市、開成町、平塚市、箱根町、相模原市、小田原市、鎌倉市、藤沢市、大磯町、三浦市、綾瀬市、逗子市、座間市、茅ヶ崎市、寒川町(協定の締結順)

（イ）災害廃棄物処理対策に関する提言等

・　令和元年度に実施した協定に基づく災害廃棄物処理協力活動実績や明らかとなった課題等を踏まえ、今後の災害廃棄物処理対策に活かすため提言としてとりまとめ、県・市へ提出しました。

県・横浜市・三浦市へ提出（R2.7.31)、川崎市へ提出（R2.8.18)

・　川崎市、平塚市、綾瀬市等と今後の災害廃棄物処理に向けた意見交換等を行いました。

・　提言における課題等を踏まえ、県と災害廃棄物処理業務マニュアルについて意見交換等を行いま

した。

（ウ）連絡網の点検・確認

協会災害廃棄物処理等支援程に基づき、各地区委員会において地区会員連絡網の点検・確認を行いました。

（エ）新型コロナウイルス感染症無症状・軽症者宿泊療養施設に係る感染性廃棄物処理について、県の要請により医療廃棄物部会が中心となって対応しました。

５　専門委員会、地区委員会等の開催

公益目的事業等を円滑に推進するため、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面及び Web 会議等も活用しながら次のとおり各委員会・部会を開催しました。

［専門委員会、地区委員会等の開催状況］

委員会等名	開催日	委員会等名	開催日
企画・財政委員会	2 回 R2.12.1、R3.3.3	横浜地区委員会	1 回 R3.1.13
広報委員会	4 回 R2.5.8、8.5、11.5 R3.2.24	川崎地区委員会	3 回 R2.9.25、11.9、R3.2.1
研修委員会	3 回 R2.7.8、9.17、11.19	横須賀地区委員会	1 回 R3.2.10
福利厚生委員会（表彰審査会）	3 回 R2.8.31、R3.1.21、2.19 （1 回 R3.2.19）	県央地区委員会	1 回 R3.1.13
		湘南・県西地区委員会	4 回 R2.6.17、8.20、10.7 R3.2.4
建設廃棄物特別委員会	1 回 R2.11.13		
		情報活用部会	1 回 R2.7.31
医療廃棄物部会	1 回 R2.4.13 コロナ対応協議 R2.6.1、7.28、9.4、R3.1.19、1/27、2.2	収集運搬部会	1 回 R2.9.8
安全衛生協議会	4 回 R2.5.19、6.17、9.9、R3.3.9	青年部会	全体会 1 回 R2.4.3 定例会 4 回 R2.8.7、10.2、12.4、R3.2.5 幹事会 9 回 R2.6.24、8.7、9.4、10.2、11.6、12.4、R3.1.8、2.5、3.5 三役会 13 回 R2.5.27、6.24、7.8、8.7、9.4、10.2、11.6、11.16、12.1、12.29、R3.2.4、3.4、3.30
法制度整備委員会	3 回 R2.5.1、5.13 R3.3.8		
受託事業等推進委員会	5 回 R2.8.18、11.11、12.17、R3.2.9、2.16		

共益事業

１　会員及び会員の従業員の元気回復、懇親等の福利厚生に関する事業

会員及び会員の従業員の精神的安定、元気回復等のため、ゴルフコンペ等を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を見送りました。

行　事　名	開催日	会　　場	参加者数
RCK 会ゴルフコンペ	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
観劇会（宝塚歌劇）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
RCK 釣り大会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
RCK 会ゴルフコンペ	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
賀詞交歓会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		

２　会員及び会員の従業員の県外施設見学会に関する事業

会員による先進・模範的な県外施設の視察研修会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を見送りました。

行　事　名	開催日	見　学　先	参加者数
県外施設見学会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		

３　会員に対する各種資料の配布や情報提供等に関する事業

行政や関係団体からの各種通知、案内等の情報及び新型コロナウイルス関連情報について、通知するとともに、ホームページへの掲載や事務局内に配架等しました。

・会員への行政情報等の提供：月 2 回程度送付（随時）
・ホームページへの掲載：月 2 回更新（上旬、下旬）
・フェイスブックへの掲載：随時
・メールマガジンによる情報配信
・会員専用サイトの運営
・許可更新期限の通知

管理事業

1　総会、理事会等の開催

協会運営の基本となる事項を協議・決定するため、定時社員総会、理事会、企画・財政委員会等を開催しました。

(1)　総会開催事業

令和２年度定時社員総会

開催日	場　所	出席者	議　　案　　等
R2.6.17	協会会議室 （横浜市）	出席　　8 社 代理人決議 109 社 書面議決　188 社 合計　　305 社	【議事】 1 令和元年度事業報告及び令和元年度収支決算報告、令和元年度監査報告 【報告事項】 1 令和２年度事業計画及び令和２年度収支予算 【表彰】 1 協会表彰 2 安全衛生協議会表彰 （新型コロナウイルス感染防止のため表彰式中止）

(2)　理事会・常任理事会等開催事業

ア　理事会

開　催	開催日	場　所	出席状況	協　議　事　項
第６期 第４回 定時理事会	R2. 5.20	新型コロナウイルス感染防止のため書面決議		【協議事項】 1 業務執行状況報告等について 2 令和元年度事業報告・収支決算報告 3 令和２年度定時社員総会開催方法 ほか
第６期 第５回 定時理事会	R2.6.17	新型コロナウイルス感染防止のため書面決議		【協議事項】 1 業務執行状況報告等について 2 相談役の委嘱 ほか
第６期 第６回 定時理事会	R2. 9. 9	新型コロナウイルス感染防止のため書面決議		【協議事項】 1 業務執行状況報告等について ほか
第６期 第７回 定時理事会	R2.12. 9	日本赤十字社神奈川県支部会議室	理事 24 名 監事 1 名	【協議事項】 1 業務執行状況報告等について 2 新規加入会員について ほか
第６期 第８回 定時理事会	R3. 3.10	日本赤十字社神奈川県支部会議室	理事 18 名 監事 2 名	【協議事項】 1 業務執行状況報告等について 2 新規加入会員について 3 令和３年度事業計画・予算について ほか

イ　正副会長会議

開催日	場　所	出席状況	協　議　事　項
R2. 9. 9	協会会議室	7名	1令和2年度決算見込みについて 2表彰基準について　　ほか
R3. 3.10	日本赤十字社神奈川県支部会議室	6名	1役員改選について　　ほか

ウ　県との資源循環推進懇話会・情報交換会

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を見送りました。

2　組織の強化・拡大、加入促進

協会の組織強化・拡大のため、理事が中心となって業務上の関連がある未加入業者等に対し、協会への加入を促進しました。

(1)　会員入退会、名簿作成・修正事業

令和2年度の会員の異動状況は、次のとおりです。

区　分	会員数 (R3.3末現在)	会員数 (R2.3末現在)	異動状況		会員数 (増　減)
			加入	退会	
正会員	481	479	5	3	481(+2)
賛助会員	57	56	3	2	57(+1)
合　計	538	535	8	5	538(+3)

(2)　会費収入管理事業

会員から納入された会費を管理しました。

3　事業報告等の提出及び公益法人変更登録等

令和2年度定時社員総会における令和元年度事業報告・収支決算報告の決議を受け、神奈川県へ事業報告の提出を行いました。

また、第8回理事会における令和3年度事業計画・収支予算及び資金調達等の決議を受け、神奈川県へ事業計画及び変更届等を提出しました。

4　事務局の運営

その他協会運営に必要な事務局の運営などを行いました。

(1)　調査回答事業（協会の管理に係るものに限る。）

全産連や他団体等からの調査照会に回答しました。

(2)　全産連総会等参加事業

全産連通常総会や関東地域協議会等に参加しました。

(3)　事務局管理運営事業

その他協会運営に必要となる事務局の運営や理事会・各委員会の開催準備・記録作成、各委員会の行事の開催準備などを行いました。